

## 新型コロナウイルス感染症の 拡大を受けて

～本学の対応～

学科だより 各学科の新しい動き

就職委員会より 就職活動奮闘記／卒業生の声

産学連携だより 地域連携・研究支援センタートピックス



東北工業大学 八木山キャンパス

# 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底と大学の新しい日常の追求

学長 この 今野 ひろし 弘

7月中旬に本学学生15名が新型コロナウイルスに集団感染した際には、多くのみなさまにご心配とご迷惑をおかけしましたこと改めてお詫び申し上げます。

本紙では、本学のこれまでの取組み状況と、感染者発生後の対応等についてご報告させていただきます。

## 一本学としての取組み

本学として対策に乗り出したのは2月のことです。何を差し置いても約3,500人の学生および教職員の命を守ること。そして新年度以降の教育を、質を落とさず維持していくこと。この2点が重要なテーマとなりました。当然、こうした状況は本学としても経験のない事態ではありましたが、命を守るという点では、東日本大震災を機に確立した「安否確認システム」を活用して全学生に健康状態の確認を行いました。

## 一学生への対応について

いわゆる第一波の段階における体調不良者の把握をするために、教職員で手分けをして学生一人ひとりに「体調はどうか」と連絡を取り、体調不良を訴える学生にはウェルネスセンターからの指導を、必要な場合には自宅待機を要請しました。

また、感染症が話題になった当時(3月)は後期授業もほぼ終了しており学生の移動も限られていましたが、新年度に移行して一斉に移動が始まれば、感染する、感染させる可能性が非常に高くなることは明らかでした。感染防止を前提として教育機会を提供する手段は遠隔授業以外にないだろうという結論に至り、さまざまな準備、リスクの検討と対策を経てオンライン授業をスタートさせたのが4月27日(月)のことです。

## 一遠隔授業実施とその評価

本学では、通常時間割同様の時間帯にリアルタイムで配信する「リアルタイム授業」、あらかじめ録画・録音していた映像を配信する「オンデマンド授業」の2種類のオンライン授業を実施しています。教員・学生ともに不慣れな手法・環境での授業に戸惑いも大きかったと思いますが、オンライン授業を取り入れたことで、復習機会が増え、学生の学習意欲、自立心を育む上で非常に良い効果があると感じられました。

しかし、学生の皆さんの多くはやはり大学生らしい生活を謳歌したいと思っていることでしょう。1年生の中には未だに入学した実感を持っていない人もいられるかもしれません。また、4年生の残り少ない大学生活を思うと心が痛みます。

## 一学内における感染症対策

6月4日(木)からの一部対面授業(4年生の研修、大学院生の授業)開始に向けて、各棟の入口および各フロアへのアルコール消毒液・除菌シートの設置、八木山キャンパス1号館、長町キャンパス4号館にはサーモグラフィーカメラの設置、IT演習室には飛沫防止対策としてパーティションを設置し、各教室座席数の制限、各棟入口や各教室入口のドア開放による換気などの準備をしてきました。

また、キャンパス内では、学生・教職員にマスクの着用を義務付け、食堂や談話スペースでもソーシャルディスタンスを保ち、授業以外での学内滞在時間もできるだけ少なくするよう呼びかけるなどの感染症対策を実施しました。

## 学内における各種感染防止策



サーモグラフィーカメラ、消毒液等の設置



IT演習室、各種窓口の飛沫防止

## 一本学学生の感染発生を受けて

7月上旬から対面授業(対面で実施せざるを得ない実験・実習等科目)が開始されたことに伴い、全学をあげて、より一層の感染および感染拡大の防止策に取り組んできました。

そのような中で、7月6日(月)に市内で飲食した本学学生18名の内、15名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。本学の対応といたしましては、1名の陽性が判明した翌日から学生の入構禁止および対面授業の休講措置をとりました。その後判明した陽性反応者と同じ授業に出席していた全学生に自宅待機を要請し、健康に不安を感じる学生向けの専用相談窓口を設けました。また、16日(木)夕刻には、大学としての説明責任を果たすため記者会見を行い、本学が得ている情報を可能な限りお伝えしたところであります(発生後の本学対応詳細については3項をご覧ください)。

また、幸いにも学内での二次、三次の感染は確認されず、ひとまず安心してはいますが、今後、更なる感染防止対策の徹底を進めてまいります。

## 一コロナ禍における大学の新しい日常の追求

今般の新型コロナウイルス感染症問題は、社会システムの大きな変革の必要性を投げかけています。大学にとっても、教育研究および社会貢献活動に「新しい日常」が求められています。

いまでは、どこでも、誰もが感染するリスクがあります。各人が感染しないためには「新しい日常」をひとり一人実践することが、まず感染防止の最善策であり、あわせて感染拡大防止策を引き続き施し、大学の日常に近づけたしたいと思います。

後期の授業では、学科や学年の分散登校などで、三密回避を徹底しながら、今一步日常の大学を追求します。

## 【本学学生の新型コロナウイルス感染について】

感染者判明からの本学の対応について以下のとおりご報告します。

7月13日(月)学生より、7月6日(月)に飲食(18名)を共にしていたメンバー内で体調不良者がいることと、同日、その内1名がPCR検査を受検したとの報告があった。

18名中5名が対面授業を受講していたため、5名に帰宅を命じた他、その他12名にも自宅待機を指示した。

7月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生1名の陽性が判明</li> <li>・仙台市太白区保健福祉センター管理課に連絡し、飲食を共にしていた17名の情報を提供しPCR検査受検を依頼</li> </ul>
7月15日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面授業休講(オンライン授業は継続)、学生のキャンパス内への入構禁止</li> <li>・クラブ活動の禁止、学生健康診断の延期、体調不良連絡フォーム(健康状態確認)の周知</li> <li>・新型コロナウイルス感染者発生に伴うSNSの利用について注意喚起</li> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを3(段階4)に引き上げ</b></li> </ul>
7月16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生11名の陽性が判明</li> <li>・陽性学生と同一教室で授業を受講していた学生及び課外活動と一緒に参加していた学生に2週間の自宅待機要請と健康状態確認(電話)</li> <li>・授業補助アルバイト学生へ自宅待機要請と健康状態確認</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤル3回線開設(体調不良報告用)</li> <li>・記者会見の実施(学長・両副学長・大学事務局長)</li> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを3(段階5)に引き上げ</b></li> </ul>
7月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生3名の陽性が判明</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤルを8回線に増設(体調不良、メンタルヘルス、その他)</li> <li>・3学部長から学生へのメッセージ公開 ・新型コロナウイルス感染者発生に伴うQ&amp;Aを周知</li> <li>・陽性学生と同一教室で授業を受講していた学生に2週間の自宅待機を要請と健康状態確認(電話)3クラス</li> <li>・東北大学の青木副学長・理事、滝澤副学長・理事、神垣助教等と第1回意見交換会実施(感染者発生後の対応等の情報交換)</li> </ul>
7月18日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食を共にした18名に行動履歴確認フォームの送信 ・学外の二次感染者2名陽性</li> <li>・八木山キャンパスATMの除菌・消毒</li> </ul>
7月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当教員が学生の行動履歴を確認(電話) ・飲食を共にした18名の系統図作成開始</li> <li>・学外の二次感染者2名陽性</li> </ul>
7月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性学生と接触が確認された学生へ健康状態確認フォーム配信(毎日の検温と体調報告:Web)</li> <li>・長町キャンパス近隣住民へ説明文書の発送</li> </ul>
7月23日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性学生と同一教室で授業を受講していた学生の自宅待機期間終了とその後の健康状態確認(電話)1クラス</li> <li>・指定場所の除菌・消毒作業実施</li> </ul> <p>■八木山キャンパス 指定場所 計14,598㎡      ■長町キャンパス 指定場所 計309㎡</p>
	 
7月24日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性学生と同一教室で授業を受講していた学生の自宅待機期間終了とその後の健康状態確認(電話)1クラス</li> </ul>
7月25日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八木山キャンパス近隣住民への説明会実施</li> </ul>
7月26日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性学生と同一教室で授業を受講していた学生の自宅待機期間終了とその後の健康状態確認(電話)1クラス</li> </ul>
7月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接触者44名のPCR検査結果で全員の陰性を確認(7月18日以降順次PCR検査受検結果纏め)</li> </ul>
7月31日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤル閉鎖</li> </ul>
8月1日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを3(段階4)に引き下げ</b></li> </ul>
8月4日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北大学の青木副学長・理事、滝澤副学長・理事、神垣助教等と第2回意見交換会実施(本学の感染症対策等情報交換)</li> </ul>
8月17日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを2(段階3)に引き下げ</b></li> </ul>

本学PCR検査結果:陽性者15名、陰性者47名 二次感染結果:4名(学外者)

2020年8月17日時点の内容です。

# 新型コロナウイルス感染症に対する 対応について

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大した3月から、  
本学では学生の安全を第一に、様々な面からサポートを行っています。

※掲載内容は2020年8月17日(月)時点のものです。

## 健康のこと

### ①健康状態の確認

- 4月上旬、新入生全員の健康状態の調査を実施しました。体調不良者には連絡をとり、受診の目安や接触者相談窓口への連絡案内も行いました。
- 体調不良の学生等へは、場合によっては一定期間の自宅待機の要請、待機期間中の体調確認を行い、必要に応じて教員との情報共有も実施しています。

### ②ウェルネスセンター・保健室

- 学生・教職員の皆さんの健康相談に応じています(感染症関連含む)。電話対応もしていますので、下記連絡先までお気軽に相談ください。
- 学校医(内科・心療内科医)による健康相談を月に一回実施しており、心身の不調に関する相談や、必要に応じて医療機関の紹介も行っています。詳細は毎月ポータルサイトでお知らせしています。

開室時間:月曜日～金曜日 8:30～17:00

八木山保健室(直通) 022-305-3133

長町保健室(直通) 022-304-5506

### ③カウンセリングルーム

- 学生向け啓発文書「健康で充実した大学生活を送るために」をポータルサイトより配信しました。
- 保護者向けにウェルネス通信を郵送しました。対面相談も受け付けています。人間関係のこと、レポートの書き方、教員への質問の整理など、どんなことでも気軽にご相談ください。

開室時間:月曜日～金曜日 10:00～16:00

八木山カウンセリングルーム(直通):022-305-3130

長町カウンセリングルーム(直通):022-304-5587

### ④健康診断

4月に実施予定でした健康診断を8・9月に延期して実施します。

#### 学生健康診断日程

場所:八木山キャンパス体育館

- ・1年生:9月19日(土)
- ・2年生:9月17日(木)
- ・3年生:9月18日(金)
- ・4年生・大学院生:8月29日(土)

学科ごとに健診受付時間が決まっています。

詳細はポータルサイトにて確認してください。

ご不明な点がございましたら各キャンパスの保健室までお問い合わせください。

## 授業のこと

### ①遠隔授業受講に対する支援

#### ・ノートパソコンの無償貸与

PC又はタブレットを保有していない学生や購入まで時間がかかる学生に対しノートPCを無償貸与しました。

#### ・ポケットWi-Fiの無償貸与

インターネット接続環境が整備されていない学生に対しポケットWi-Fi(60GB/月まで使用可)を無償貸与しました。

#### ・PC演習室の利用

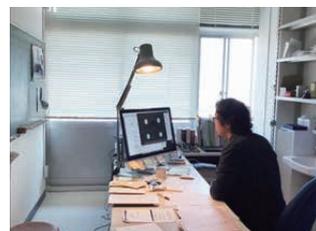
インターネット接続環境が整備されていない学生に対し予約制で学内PC演習室を開放しました。

### ②遠隔授業の様子

4月27日(月)よりオンライン授業を開始しました。

実施方法には、通常時間割同様の時間帯にリアルタイムで配信する「リアルタイム授業」、あらかじめ録画・録音していた映像を配信する「オンデマンド授業」の2種類を設けました。

学生・教職員ともに操作方法に悪戦苦闘しながらもMicrosoft TeamsやZoomなどのアプリを駆使し、大きなトラブルもなく「オンライン授業」が定着しつつあります。また授業以外にも、学生と教員の個別面談にも活用でき、授業の受講状況や心身の健康状態の確認等、大学と学生をつなぐ新しいツールとしても期待できます。



## 就職のこと

### ①動画企業説明会

就職活動中の学生を対象とした、「動画企業説明会」をポータルサイトに掲載しています。就職活動中の学生はぜひご覧ください。

### ② Web 面接環境の整備

企業との「Web面接」のための機器やインターネット環境がない、または自宅での対応に不安な学生に対し、キャリアサポート課および長町校舎事務室内に、Web面接用個室を設けておりますのでご利用ください。

### ③就職活動なんでも相談

両キャンパスに開設している「就職活動なんでも相談」は、「対面」および「Web」にて相談が可能です。「Web」での面談は、自宅またはキャリアサポート課、長町校舎事務室内個室を使用して相談が可能です。

詳細はポータルサイトをご覧ください。  
キャリアサポート課(Tel:022-305-3333)へ  
お問い合わせください。



キャリアサポート  
(就職支援)

## 学生生活のこと

### ①学内入構について

4月から入構を禁止していましたが、6月4日(木)から、4年生と大学院生の一部対面授業が開始されたことに伴い、授業受講者及び自宅等にインターネット接続環境が整備されていない学生に対し予約制で学内PC演習室を開放しました。7月2日(木)からは実験・実習等の一部対面授業を開始しましたが、7月15日(水)新型コロナウイルス陽性学生が判明したため、対面授業を休講し、再度入構を禁止しました。あくまでも研究等以外の不要不急の入構は控えるよう周知しています。

### ②動画による情報発信

YouTubeにチャンネル(サブChannel Toitech)を開設し、新入生、在学生に向けて、本学のキャンパス紹介や課外活動紹介を行いました。



サブChannel Toitech

### ③クラブ・サークル活動について

本学独自の「新型コロナウイルス感染症対策(ガイドライン)」を作成し、三密を避け、ソーシャルディスタンスを確保し、手洗いの徹底、屋内での活動時にはマスクを着用するなどの感染症対策を徹底することを条件に国内・県内等の感染状況を注視しながら段階的な活動再開を目指しています。

### ④図書館の郵送サービスについて

大学図書館では、学習・研究に関する資料や人気小説などの図書館資料の貸出しを郵送で行っています。

## お金のこと

### ①学生納付金の延長制度(本学独自)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で、期限日までに学費納入が困難な学生に納入期限を延長しました。

### ②臨時給付金(本学独自)

遠隔授業を含めた自宅での学修環境整備のために、全学部生・大学院生を対象に3万円を給付しました。

### ③授業料減免(本学独自)

国の「高等教育の修学支援新制度」の対象とならなかった家庭の学生を対象に、令和2年度の授業料を減免する予定です。

### ④給付奨学金(本学独自)

経済的に困窮し、学業の継続に困難をきたしている学生を対象に、従来の奨学金のほかに学業継続のための奨学金を給付する予定です。

### ⑤学生支援給付金給付事業について

(「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」)※募集終了

#### 【推薦者】

#### 第1次推薦

申請者数:617名(学部611名、大学院6名)

採用者数:333名(20万円:108名、10万円:225名)

#### 第2次推薦

1回目(第1次推薦の保留者)

:180名(20万円:1名、10万円:179名)

2回目

申請者数:166名(学部165名、大学院1名)

採用者数:82名(20万円:11名、10万円:71名)

### ⑥日本学生支援機構奨学金について

「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた弾力的な取り扱い」として、家計急変による推薦が可能となりました。

予期できない事由により家計が急変し、急変後の所得見込みにより要件を満たすことが確認されれば給付奨学金及び授業料減免の支援対象となります。原則として、急変事由発生日から3か月以内に申込む必要があります。(給付奨学金案内より抜粋)

このように、要件を満たすことで申込むことができ、現在は15名が申込み審査結果を待っているところです。(2020年8月14日現在)

# 各学科の新しい動き

3学部8学科はさまざまな取り組みをはじめています。各学科の近況と、学生・教職員の活動を紹介します。



5人の教員が加わった電気電子工学科の教職員

## 電気電子工学科

### 新たに5人の教員を迎えて新体制がスタート

電気電子工学科では、本年度に新たに5人の教員を迎え、学科所属の教員数が昨年までの14人から18人に増えました。これにより、これまで以上に、学生の皆さんへのきめ細かな指導と、充実した研究環境の提供が可能になりました。

研究分野に関しては、これまでの3つの専門分野(電気機械ロボット系、医工学バイオ系、光電子デバイス系)の教員に加えて、今回新たにエネルギー分野を専門とする教員を迎え入れ、エネルギー分野の教育・研究環境の充実を図りました。

新体制のもと、教員一丸となって、社会で活躍する電気電子工学分野に関わる技術者の育成を進めて参ります。



袁巧微 教授

北元 講師

## 情報通信工学科

### 2人の新任教員を迎え15研究室体制へ拡充

情報通信工学科では、長年本学科の教育・研究に尽力いただいた野本 俊裕 教授がご退職された一方で、この4月から通信コースに袁 巧微 教授と北 元 講師が着任されました。袁先生の専門は電磁波工学で、通信及びエネルギー伝送用アンテナの最適設計手法や高効率な通信及びワイヤレス送電システムに関する研究を実施されます。北先生の研究分野は電磁波計測・惑星圏物理学で、電磁波計測を通して、惑星で起こる諸現象や太陽が惑星環境に及ぼす影響の解明に取り組みされます。

お二人の先生をお迎えして、本学科は従来の14研究室体制から15研究室体制に拡充され、さらに幅広い分野での研究活動を通じて次世代の情報通信技術者を育成します。



入学セレモニーの様子

## 都市マネジメント学科

### 時空人(号外)の発行

令和2年度は、新入生101名を迎えて、入学セレモニーを視聴後に、都市マネジメント学科の紹介とオリエンテーションを行いました。4月を迎えて新しい生活の始まりであったのに、新型コロナウイルスの感染拡大から、Web授業などへ変更になり、拍子抜けと言ったところですが、都市マネジメント学科では、早く大学生活に順応してもらうために、4月13日(月)から、学科教員発行による「時空人(号外)」(編集長:菅原景一 助教)の配信を始めました。右のQRコードからアクセス可能ですので、興味のある方はぜひご覧ください。今後は日常生活の中において、「新しい生活様式」を心がけて、学生生活を謳歌してください。



「時空人(号外)」



ゲストスピーカーによる講義の様子

## 環境応用化学科

### 化学を基礎とした新学科スタート

環境応用化学科が開設され76名の新入生を迎えスタートしました。本学で初めての化学を基礎とした学科となります。より社会実装を意識した教育を目指すため、新しく始まった工業化学概論では、4名のゲストスピーカーを招き化学技術や環境問題に関して最前線の立場からご教授いただきます。岩手県環境保健研究センターからは有害化学物質として近年注目されている有機フッ素化合物による環境汚染の現状や影響について、応用地質(株)からは開発に伴う環境調査や環境影響評価について紹介いただきます。仙台市産業振興事業団からは宮城県の企業と工業化学の係わりについて、加美電子工業(株)からは表面処理加工における環境対策等について紹介いただきます。



大学での初授業。マスク着用で緊張した面持ちの1年生(7月2日(木))

### 建築学科

## 建築学部始動！

■建築学部が誕生！そして記念すべき一期生161名が入学。オンライン授業でのスタートとなりましたが、全員が本学で建築学を学ぶ意欲を維持し、高めながら今日に至っています。

■4月以降、有名建築家などによるオンラインLIVEレクチャー(lecture for young architects)を開催。今後も月1回開催します。

■昨秋から建築環境工学分野に大石 洋之 講師、4月より建築材料分野に本学科卒業生でもある菊田 貴恒 准教授と、建築生産分野に佐々木 留美子 講師が着任。さらに充実した体制となり学びと研究の幅が広がりました。

■7月2日(木)から一部対面授業がスタート。特に1年生は学内での初授業となります。友人づくりなど少しずつ横のつながりが出来ていくことを期待しています。



R134教室で対面授業をスタートさせた産業デザイン学科1年生

### 産業デザイン学科

## 1年生の対面授業がスタートしました！

4月末よりオンラインの授業はスタートしていましたが、7月7日(火)\*より、とうとう大学での対面授業「表現技術および同演習1」が始まりました。1年生にとっては(大学生としては)初めての長町キャンパスになるのではと思います。キャンパスを歩いて回る時間はなかなかとれませんが、リアルで初めて会話する同級生同士で、早速打ち解けているようでした。

この授業はコンピュータを使用したデザイン制作の基礎を学ぶ演習で、今後の課題制作で必須になる平面的なレイアウト技術を習得します。専門的なデザイン用のアプリケーションは、ほとんどの学生が初めて扱うこととなりますが、ゆっくりと慣れていって欲しいと思います。\*前期対面授業は7月2日(木)～14日(火)までの期間のみ実施



1年生の対面授業(基礎デザイン演習)

### 生活デザイン学科

## コロナ禍での大学生活と学び

入学セレモニー以降、なかなか対面授業がスタートできませんでしたが、一部の授業や実習を対面で行いました。

1年生は7月8日(水)が唯一の登校日となりました。初めての長町キャンパスでしたが、皆さん、無事に到着しました。オンラインではなく直接、教員やクラスメートに会い、緊張しつつも笑顔が溢れていたのが印象的でした。94名の実習を4教室に分けて実施し、教員はフェイスシールド装着、学生はマスク着用で取り組みました。

対面授業は一時的な実施で、再びオンライン授業となり、今年度はコロナ禍での大学生活と学びを余儀なくさそそうです。

充実した大学生活を一日でも多く過ごせるよう、学生、教員ともに協力しながら歩んでいきたいと思っています。



MCチャンネル: "Today's MC"

### 経営コミュニケーション学科

## YouTubeオフィシャルチャンネルの新設

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、1年生は4月に実施された入学セレモニー以来、自宅待機とオンライン授業の日々です。大学に全く登校できていない学生たちに向けて、経営コミュニケーション学科YouTubeオフィシャルチャンネルを新規に開設、ここでは学科長からのメッセージを発信したり、学校の施設紹介をおこなう映像を提供したり、さらには先生・学科事務の方からの個性的なメッセージを展開するなど、映像という手段でコミュニケーションを試みてきました。

今後は1年生だけではなく、コンテンツの量と質を向上させながら、学科広報のツールの一つとして活用していきたいと思っています。



# 就職サポート体制と先輩からのアドバイス

就職内定を得るために頑張る学生の皆さんをバックアップする取り組みや、就職支援スケジュールを紹介します。

また、就職活動中の学生や企業の現場で活躍する卒業生から、メッセージやアドバイスをいただきました。

就職活動中の皆さんへ  
就職活動の心構えと準備が大事です!!

ちば のりゆき  
千葉 則行

就職委員長  
都市マネジメント学科 教授



年度始めに本格化した新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、就職活動を行う学生・院生や新卒採用を行う企業にも深刻な影響を及ぼしました。対面感染リスクにより就職活動も激変し、会社説明会、面接のオンライン化が進みました。これに対し、本学でも学内にWeb面接が可能な環境を整備するとともに、「就職活動なんでも相談」のWeb対応や「模擬Web面接」を新たに実施してきました。これまでに内々定を得た学生の特徴をみると、インターンシップなどで企業と早めに接触する行動を取った学生が多く、今年はインターンシップ優遇がより顕著となっているようです。これから就職活動期を迎える大学院1年生・大学3年生の皆さんは今後予想外の混乱もあり得ますので、しっかりとした就職活動の心構えと準備が必要です。本学は全学を挙げて皆さんを応援します。

## 今後の就職支援スケジュール

開催月	内容	対象
8月	インターンシップ実施	1年・2年・3年・M1
9月	インターンシップ実施	1年・2年・3年・M1
	就職ガイダンス	3年・M1
	公務員教養試験対策講座 (9月5日(土)～1月30日(土))	1年・2年・3年・M1
10月	インターンシップ報告会	1年・2年・3年・M1
	公務員試験説明会 八木山 13日(火)、長町 27日(火)	1年・2年・3年・M1
	公務員教養試験対策講座	1年・2年・3年・M1
	自己分析・エントリーシート対策講座 24日(土)	3年・M1
	就活支援講座	3年・M1
11月	公務員教養試験対策講座	1年・2年・3年・M1
	就活支援講座	3年・M1
	自己分析・エントリーシート対策講座 21日(土)	3年・M1
	模擬面接	3年・M1
12月	公務員教養試験対策講座	1年・2年・3年・M1
	就活支援講座	3年・M1
1月	公務員教養試験対策講座	1年・2年・3年・M1
	就活支援講座 進路登録票提出	3年・M1
2月	就職対策研修「キャリアトレ」 (8日(月)・9日(火))	1年・2年・3年
	民間就職試験対策講座(春期) (11日(木)・12日(金))	2年・3年・M1
	公務員教養試験対策講座	1年・2年・3年・M1
3月	合同企業説明会・進路指導集会 (15日(月)・16日(火))	3年・M1

就職活動なんでも相談

## 相談窓口紹介

キャリアサポート課および長町校舎事務室では、学生一人ひとりの適性に合った進路に導くため、全力で就職活動をサポートしています。インターンシップも含む就職活動での疑問や悩み・不安を抱いたらお気軽にご相談ください。

また、昨今の就職環境の変化に対応するため、学外からも専門のアドバイザーを招き「就職活動なんでも相談」を開設して学生の就職活動に関するあらゆる相談に応じています。利用するには事前予約が必要となりますので、キャリアサポート課または長町校舎事務室にお越しください。



八木山キャンパス



長町キャンパス

就活:就職活動 キャリトレ:キャリアトレーニング  
M1:大学院 博士(前期)課程1年 M2:大学院 博士(前期)課程2年

## 就職活動奮戦記



環境エネルギー学科\* 4年 ふくしま しまお  
**福嶋 渚亜**

※現:環境応用化学科

### よく見て、考えること。

就職活動を進めていく中で、分析して考えることの大切さを感じました。面接で、自分の考えをより良く相手に伝える為に、自己分析に力を入れました。自分が思った事、その背景にある経験などを深く知ること、自分なりの回答をすることができました。日々の生活でも分析して考えることを心がけました。直接的に関係が無いように見えることでも、ものが見かたや考え方は共通している事があります。自分の得た知識や技術が、直接的でなくても仕事や社会に繋がるという事に気づくことができました。普段から物事をよく見て考える事も、就職活動の一歩だと思っています。



都市マネジメント学科 4年 てんま こうだい  
**天間 皓大**

### 早めに準備をしておくこと

就職活動においては早めに準備をしておくことが大切です。今年の就職活動では新型コロナウイルスの影響で合同企業説明会が全て中止になり、対面面接からWEB面接へ変更されるなど、例年とは異なる状況になりました。しかし、3年次から様々な企業説明会やインターンシップへの参加を通して企業研究を進め、12月の時点で希望する企業のある程度決めていました。そのため、3月に企業説明会が中止になっても焦ることなく就職活動を進めることができました。来年以降も今年のように突然企業説明会が中止になる可能性もあるため、早めに企業研究を進めておくことが大切だと思います。

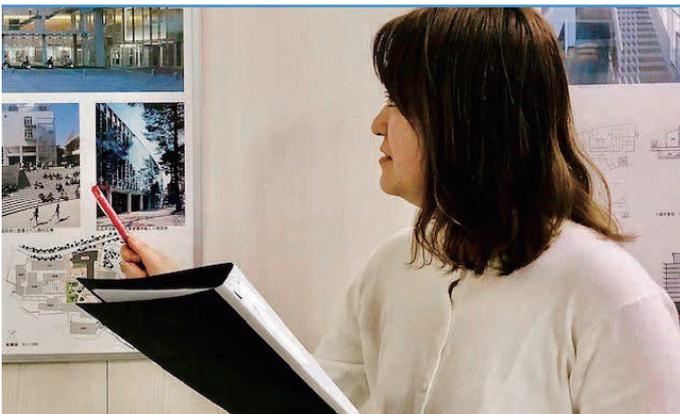
## 卒業生の声



さいとう けいた  
**斎藤 敬太** ミツイワ株式会社  
平成29年度 情報通信工学科卒業

### 三年目で感じる仕事のやりがい

私は現在、皆さんが使う学校のパソコンや銀行ATMのネットワークなど、ITインフラ構築に携わっています。ITインフラは、どんな所でも当たり前に使われており、今となっては欠かせないものです。そのため、休日でも「このネットワークは自分が構築したんだなあ」と実感できる機会があり、その度に頑張ってきたとやがたやりがいを感ぜられます。3年目を迎え、仕事に慣れてきたとは言え、学ぶことは多く未熟さを感じることもあります。しかしながら、それは自身が成長しているな、という実感を得ているものであり、自身の頑張りの糧となっています。今後もITエンジニアのプロフェッショナルとして更に成長していけるよう走り続けたいと思います。



さとう みわ  
**佐藤 未和** 株式会社佐藤総合計画  
平成27年度 建築学科\*卒業 平成29年度 同大学院 建築学専攻 修了

※現:建築学部建築学科

### 譲れない条件を見つけること

私は佐藤総合計画という、組織設計事務所です。就職活動で大切にしていたことは「1人で暮らせる給料であること」「東北で仕事をしている会社であること」「多数の人に活用されている施設を設計していること」の3つの条件を満たしている企業を選びました。企業は沢山あります。30社も受けてやっとの思いで1社に内定を貰っていた友人がおりました。最後の方は「内定を貰うこと」に必死になり、何のために就職をするのか分からなくなっていた記憶があります。自己分析から自分がやりたい事、社会に対してどうしたいのか、自分と向き合い、譲れない条件を見つけて就職活動を頑張ってください。

# 地域連携センター・研究支援センターだより

## ◆東北SDGs研究実践拠点

私たちの東北を襲った東日本大震災、さらには少子高齢化の加速など、東北の持続可能性が失われつつあります。東北工業大学は持続可能な東北の未来をつくるパートナーを求めています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは

2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための17の国際目標のこと。「科学技術イノベーション」「国土強靱化」「質の高い教育」が含まれます。

#### ①防災・減災技術研究拠点

1978年の宮城県沖地震や2011年の東日本大震災など、様々な災害を乗り越えてきた防災減災研究に長年の実績と蓄積があります。そして、これらの気候変動等への対策について様々な研究が推進されています。

【拠点の研究所】

- 制震工学研究所 ○プレアデザイン研究所 ○AiR研究所
- 地域の暮らし共創デザイン研究所 ○ICTシステム研究所
- 東北景観研究所 ○知能ロボティクス研究所
- IoTテクノロジー研究所

#### ②医工学・健康福祉研究拠点

超高齢化社会を迎え、健康に長く生きることのできる豊かな社会が求められています。本研究分野は、医療・健康福祉の増進・向上により持続可能な社会の実現に貢献することを目的とした、本学のオリジナリティーにあふれる多彩な分野からなる研究拠点です。

【拠点の研究所】

- 生体医工学研究所 ○AiR研究所 ○Well-Being研究所
- 北欧デザイン研究所 ○地域の暮らし共創デザイン研究所
- 知能ロボティクス研究所 ○IoTテクノロジー研究所
- ICT教育活用研究所

#### ③地域・地場産業振興研究拠点

本研究分野は、地域の自立(自律)を目指すことから、有形無形の地域資源活用のための調査から評価分析及び与条件設定とその活用展開(産業振興に関しては商品開発・流通開発等)を対象地域との協働による実践的研究を推進する拠点です。

【拠点の研究所】

- マーケティングサポート研究所 ○生業景デザイン研究所
- 東北産業デザイン研究所 ○地域の暮らし共創デザイン研究所
- AiR研究所 ○ICTシステム研究所 ○知能ロボティクス研究所
- IoTテクノロジー研究所 ○東北景観研究所

2020年6月新規設置

研究所名	研究代表者	研究概要
知能ロボティクス研究所	電気電子工学科 教授 藤田 豊己	知能ロボット技術研究
IoTテクノロジー研究所	情報通信工学科 教授 袁 巧微	IoTに貢献する無線及びセンサ技術
ICT教育活用研究所	情報通信工学科 教授 鈴木 健一	情報通品技術を使った教育活動
東北景観研究所	建築学科 准教授 不破 正仁	ミクロな生活空間～マクロな都市空間をデザインする

## ◆令和2年度学内公募研究採択テーマ 一覧

採択件数 22件(萌芽型:9件、発展型:3件、実用化型:9件、地域連携型:1件)

応募件数 30件(萌芽型:12件、発展型:3件、実用化型:14件、地域連携型:1件)

### 萌芽型

外部公開用研究テーマ名	研究代表者
人工知能技術による補完機能を有するヒト感覚拡張システムに関する研究	電気電子工学科 准教授 水野 文雄
高性能モーションインタフェースの研究開発	電気電子工学科 准教授 室山 真徳
波長0.7μm帯医用高安定サブナノ秒パルスレーザーの研究	情報通信工学科 教授 佐藤 篤
効率的なフォレンジックのための非ユーザ主導通信の観測と分析	情報通信工学科 准教授 角田 裕
低周波太陽・惑星電波観測システムの開発	情報通信工学科 講師 北元
PIV可視化計測を用いた河川遡上津波のソリトン分裂の発達要因と流れ構造の把握	都市マネジメント学科 助教 菅原 景一
多孔質ガラス内での化学反応解析	環境応用化学科 教授 丸尾 容子
東北地方の屋敷林の樹木構成の実態と地域資源としての存在意義	建築学科 准教授 不破 正仁
深層学習を用いたアクティブ制御の自己最適化方法	建築学科 講師 曹 森

### 発展型

外部公開用研究テーマ名	研究代表者
多脚クローラ型ロボットによる自律作業動作制御の研究	電気電子工学科 教授 藤田 豊己
構造ヘルスマニタリングのための変位観測システム及び同定手法の確立	建築学科 教授 薛 松濤
散居地方の生業景とルーラルデザインの再考—ワーク・ライフ・ジョイの近代と近未来—	生活デザイン学科 教授 大沼 正寛

### 実用化型

外部公開用研究テーマ名	研究代表者
高効率・低コストを両立する環境発電デバイスの研究開発	電気電子工学科 教授 内野 俊
酸素濃度計測に基づいたウシ乳房炎診断を目的とした簡易検査システムの開発	電気電子工学科 教授 葛西 重信
省エネかつ高出力紫外線発光デバイスの研究開発	電気電子工学科 教授 下位 法弘
ウェアラブル呼吸センサを用いた応用研究	電気電子工学科 准教授 辛島 彰洋
企業ニーズに基づいたAI開発	電気電子工学科 准教授 鈴木 郁郎
ワイヤレス給電システムの開発	情報通信工学科 教授 袁 巧微
人工湿地を用いた高塩分最終処分場浸出水処理法の実用化	都市マネジメント学科 教授 中山 正与
製塩の採かん工程における海水電解用酸素発生電極を用いたイオン交換膜法の開発	環境応用化学科 准教授 加藤 善大
天井フィン冷房システムを用いた室内温熱環境設計手法の開発	建築学科 講師 大石 洋之

### 地域連携型

外部公開用研究テーマ名	研究代表者
弘前市仲町伝統的建造物群保存地区における地域協働型の木工看板・展示デザイン	建築学科 准教授 中村 琢己

## ◆オンライン講座としてスタートしました

### 復興大学「県民講座」

令和2年度復興大学県民講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン講座で開講しています。

6月20日(土)に、第1回目の講座を開講し、第1講は沢田 康次 名誉教授、2講は学都仙台コンソーシアム復興大学部会長であり、本学 副学長兼生活デザイン学科の菊地 良 教授を講師にお迎えし、講義を行いました。地域復興の在り方について、地域のアイデンティティや、地域資源をいかした工芸産地の復興に関係する講義からスタートし、県内外から多くの反響がありました。

県民講座は、10月31日(土)までの土曜日午後、6科目30講座を計画。ビデオ会議ミーティングツール「Zoom」を使用し、一番町口ビーから配信しています。1講座のみの参加も可能ですので、ご興味ある方はぜひお申し込みください(講座申込は随時受け付けております)。



復興大学  
お申し込みはこちら



### 市民公開講座

研究成果を市民の皆様様に公開すべく、本学では毎年「市民公開講座」を開講しております。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン講座で開講しています。

開講初回となった7月7日(火)は、本学 副学長兼建築学部建築学科の渡邊 浩文 教授に講義いただきました。初回ということもあり、受講された方も、講義を行う先生も操作に戸惑う部分がありましたが、チャットで行った質疑応答で内容を深めることができ、反応は上々でした。

今年度の講座は申込制となっており、2月9日(火)まで、主に火曜日・金曜日の夕方に開講を予定しています。1講座のみの参加も可能ですので、ご興味ある方はぜひお申し込みください(講座申込は随時受け付けております)。



市民公開講座  
お申し込みはこちら



## ◆東北工業大学大学歌のカラオケ配信がスタート

令和2年5月より全国のカラオケ機器LIVEDAMの該当機種において東北工業大学大学歌の配信が開始されました。この大学歌は、作詞を阿部 弘彦氏（当時本学非常勤講師）、作曲・曲補修を海鋒 義美氏が手掛け、1966年11月に完成されました。杜の都仙台の街で、夢をはぐくみ未来を拓く、そんなメッセージが伝わってきます。

今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、不要不急の外出が制限されていますが、一日も早く事態が収束し、研究室や部活・サークルの仲間との結束の歌として、また友人との思い出の歌として大学歌が歌える日が来ることを、心より願っております。

<p>四</p> <p>今ここに 心新(こころあたらし)もろともに 努めはげまん 空翔(か)けて 虹(にじ)の彼方に立てよ 若人 輝ける 歴史を築く 東北工業大学</p>	<p>三</p> <p>嵐にも 褪(あ)せぬ緑よ 露霜(つゆしも)に 耐えてゆくべし ひたすらに 道(みち)を求めて 学べ 若人 たくましく 未来(みらい)を拓(ひらく)く 東北工業大学</p>	<p>二</p> <p>東(ひんがし)の海(うみ)はてしなく 青春(せいしゆん)の力は 湧(わ)きて 常(つね)若(わか)く 幸(さい)を讀(よ)んで 歌(うた)え 若人 美(うつく)しき 夢(ゆめ)をはぐくむ 東北工業大学</p>	<p>一</p> <p>みちのくの蔵(くら)の山(やま)を 見(み)はるかす この高原(たかはら)よ 八木山(やまぎ)に 樹(き)てる学舎(まなびや) 来(き)きたれ 若人(わかうど) ゆるがざる 固(かた)き礎(いしずえ) 東北工業大学</p>
---	---	--	---

- |            |   |
|------------|---|
| 1. 楽曲名     | 東北工業大学大学歌   |
| 2. リクエスト番号 | 6853-76   |
| 3. 搭載機種    | ・LIVEDAM AI<br>・LIVEDAM STADIUM<br>・LIVEDAM<br>・CyberDAM H<br>・PremiaDAM<br>・PatyDAM20V |



東北工業大学歌

## ◆入学セレモニーを行いました

4月3日(金)、本来であれば八木山キャンパス体育館で華やかに実施する予定だった入学式は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け残念ながら中止いたしました。

代わりに三密を避けた『入学セレモニー』を実施し、新入生代表 建築学部 建築学科 大槻 真太郎さん、大学院 工学研究科 土木工学専攻 菅原 直樹さんの2人が代表で参加し、これから始まる学生生活への期待・抱負を込めた代表挨拶をしてくださいました。そのほかの新入生は、各教室に分かれ、真剣な面持ちで、YouTubeのLIVE配信による式に参加していました。

今野 弘 学長からは、本学の建学の精神ならびにこれから始まる学生生活にエールが送られました。



## ◆新入生の内訳

学部	904 人数
工学部	人数
電気電子工学科	146
情報通信工学科	142
都市マネジメント学科	101
環境応用化学科	75
計	464

建築学部	人数
建築学科	161
計	161

ライフデザイン学部	人数
産業デザイン学科	94
生活デザイン学科	92
経営コミュニケーション学科	93
計	279

大学院[博士(前期)課程]	23 人数
工学研究科	人数
電子工学専攻	3
通信工学専攻	1
建築学専攻	9
土木工学専攻	2
環境情報工学専攻	5
計	20

ライフデザイン学研究科	人数
デザイン工学専攻	3
計	3

大学院[博士(後期)課程]	4 人数
工学研究科	人数
電子工学専攻	3
環境情報工学専攻	1
計	4

## ◆高校から大学へスムーズな学びの接続

### 教養教育科目

#### 総合教育センターの設置

総合教育センターは、「人文社会系」「語学系」「体育系」などの幅広い分野の学びを通じて、社会人としての基礎となる「社会性」や「人間としての豊かさ」を学ぶサポートをするとともに教員養成教育を担当します。

#### コロナ禍における教育実習

例年5、6月に実施されることの多い教育実習も、このコロナ禍の影響でほとんどが9月以降に延期されています。そのような中で、建築学科 4年 竹内 友佐さんは、母校の秋田県立能代高等学校で、5月25日（月）から2週間、教育実習を行うことができました。開始の2週間前から帰省し、健康状態を確認して臨んだということです。

竹内さんは「様々なことに気をつけながらの実習となりましたが、あらためて先生方の凄さを実感するなど、本当に貴重な体験になりました。毎時間の学習指導案（授業の計画案）をA4両面にまとめる作業がつかったのですが、できあがったときは、かけがえのないものに感じられました。」と話していました。

教育実習が延期となっている他の学生も無事に実施できること、そしてなにより、1日も早くこのコロナ禍が終息することを願うばかりです。



マスクを着用して授業を行う竹内さん

## ◆教育関係者等向け「インターネット安全教室」の開催

7月12日（日）に、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が主催する情報セキュリティや情報モラルの普及啓発活動「インターネット安全教室」がオンラインで開催されました。今回の開催には本学ICTシステム研究所が共催として協力しました。

今回は主に今後啓発活動を行う意思のある方を対象とした教室であり、IPAの石田 淳一 氏からの最新の情報セキュリティ10大脅威に関する解説や、本学情報通信工学科/ICTシステム研究所 角田 裕 准教授によるメールの安全について特別講演が行われました。今回の教室には同学科から7名の学生が参加し、その学生達が10月に地域の一般の方々を対象とした安全教室にて講師として登壇する予定です。

**IPA Better Life with IT 経済産業省補助金事業**

今、伝える  
情報セキュリティ  
情報モラル。

つなげる。つながる。  
**インターネット安全教室**

宮城県仙台市開催 主催：IPA  
共催：東北工業大学 ICTシステム研究所・NPO法人地域情報モラルネットワーク  
経済産業省 商務情報政策局サイバーセキュリティ課

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）では、大人も子どもも情報セキュリティ、情報モラルを「共に学び、考える」ことを目的とした**教育関係者等向けIPA「インターネット安全教室」**を全国各地で開催いたします。

**日時：2020年7月12日（日）**  
13:30～16:00 受付13:00より

**場所：東北工業大学一番町ロビー2階**  
宮城県仙台市青葉区一番町1-3-1 TMビル  
会場は人数制限があるため  
**オンライン会場（Zoom）にご参加ください。**

**対象：**教育関係者、サイバー犯罪対策ボランティア、教職課程の学生等  
情報セキュリティ、情報モラル教育の啓発を行う意思のある方  
参加費は**無料**です。＊簡単なアンケートにご協力いただけます。

**目的：**今伝えるべき情報セキュリティ、情報モラル  
教室開催のための教材の提供、教材の活用方法  
情報セキュリティ、情報モラル教育として、  
地域で行われる「安全教室」の講師や、学校での授業、  
課外活動などに活かすことを目的とした教室です。

申込フォームはこちら

右記QRコードもしくは  
<https://ida-anze-miyagi.peatix.com/view> からお申込みください。  
パスワードは「20200712ipaanzen1」

【インターネット安全教室に関するお問合せ】  
IPAインターネット安全教室事務局（株式会社教育ネット内）  
専用電話：045-530-9047 e-mail: [ipa@edu-net.co.jp](mailto:ipa@edu-net.co.jp)

**IPA Better Life with IT 経済産業省補助金事業**

今、伝える  
情報セキュリティ  
情報モラル。

新たな時代に  
今、伝える情報セキュリティ、情報モラルとは？

2020年に入り、私たちの生活様式は大きく変化しました。

リモートワーク、オンライン授業、ネットニュースの氾濫・・・  
今までよりも情報通信機器を使用する機会が増え、インターネットに接続する状況が増えたと感じる方も多いのではないのでしょうか。

今この時代に、伝えるべき情報セキュリティ、情報モラルとは何か。  
一緒に学び、考える安全教室を全国で47回開催いたします。  
（開催時期：2020年6月～2021年2月15日まで）

**★安全教室タイムテーブル★**

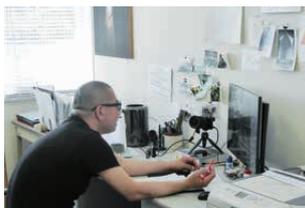
13:00-13:30 受付 オープニング	・受付 ・Zoom参加者の接続テスト・YouTube live配信テスト
13:30-14:30 第一講座	独立行政法人 情報処理推進機構 IPA石田淳一氏による 2020年サイバーセキュリティ10大脅威について ※最新の事例やクイズを交え、インターネットを使用する すべての人が必要なセキュリティ知識を学びます。
14:30-14:40 質問・休憩	・会場、オンライン会場からの質問に答えます。 ・休憩
14:40-15:30 第二講座	IPA教材を活用した安全教室開催について 教材の紹介、e-ラーニングの活用、模擬授業 ワークショップ「今、必要な情報セキュリティ・情報モラルを考えよう」 講師、ファシリテーター（株）教育ネット 宮川 麻子
15:30-15:35 休憩	・休憩
15:35-15:55 特別講演	東北工業大学 角田 裕 准教授による特別講演 「ネットワークで安全なの？」ネットワークの進化と私たち ※私たちが日々使用するネットワークの正体と、その進化について 質疑応答も含めお話しいただきます。
15:55-16:00 エンディング	参加者アンケート

入試広報課 オープンキャンパス

第1回WEB OPENCAMPUSを開催

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、第1回オープンキャンパス（6月20日（土））をWeb上で開催しました。入試説明動画や各学科企画の配信等の幅広いコンテンツを提供し、多くの高校生に参加していただきました。特に学科企画（学科紹介、研究室紹介）が好評で、初の試みではありましたが、参加者の皆さんに満足していただけたように感じています。

また、8月1日（土）～31日（月）までの1ヶ月間、本学Webサイト上で「WEB OPEN CAMPUS mini」を公開しました。今年度は限られた機会の中で進路決定していく必要があることから、高校生の皆さんのための特設ページを設け、大学概要説明、学科紹介はもちろん、小論文・プレゼンテーション・面接対策講座、入試説明、ミニ講義動画等の受験生に役立つ情報を公開しました。



今後のスケジュール

9月	5日(土)・6日(日)	第2回WEBオープンキャンパス (Web)
	19日(土)・20日(日)	学科相談会×入試相談会 (Web)
10月	3日(土)・4日(日)	夢ナビライブ×入試相談会 (Web)
	17日(土)・18日(日)	学科相談会×入試相談会 (Web)

PROFILE 教員ピックアップ



電気電子工学科  
しばた けんじ  
**柴田 憲治** 准教授 为您介绍



電気電子工学科  
すずき いくろう  
**鈴木 郁郎** 准教授

ヒト神経ネットワークの電気活動計測と解析で、医薬品の開発に貢献

鈴木 郁郎 准教授は千葉県木更津市のご出身で、2008年に東京大学で博士（学術）の学位を取得されました。その後、東京医科歯科大学、東京工科大学を経て、2014年に知能エレクトロニクス学科（現電気電子工学科）に着任されました。

ご専門は、神経医学で、ヒトiPS細胞由来神経ネットワークを用いて、医薬品をはじめとする化学物質の作用および安全性の予測に関する研究をおこなっています。最近ではデータ解析に人工知能を取り入れることで、創薬開発の効率を飛躍的に向上させる取り組みも行っており、本学が設立した人工知能に関する研究所（AiR研究所）の所長も務められています。

鈴木准教授は、日夜研究に励む傍ら、スノーボードのA級インストラクターの資格も有し、全国大会への参加経験もあるなど、一線級のスポーツマンでもあります。先生の研究の益々のご発展を祈念いたします。



スノーボードを楽しむ鈴木 郁郎 准教授

# 新任教職員紹介

(2020年4月1日付)



**工学部**  
電気電子工学科  
しもいのりひろ  
**下位 法弘 教授**  
エネルギーを地産地消できるシステムと省エネデバイスの創製を目指します。



**工学部**  
電気電子工学科  
むろやまさのり  
**室山 真徳 准教授**  
次世代ロボットと人間拡張技術について、身近なところからはじめ世界へ展開します。



**工学部**  
情報通信工学科  
えんちやこうせい  
**袁 巧微 教授**  
国際社会に通用し、現代社会に支えられる逞しい情報通信技術者の養成に力を注ぎたい。



**工学部**  
情報通信工学科  
きたはじめ  
**北元 講師**  
自然界の電波観測から、惑星での諸現象や太陽が惑星に及ぼす影響の解明を目指しています。



**建築学部**  
建築学科  
まくた たかつね  
**菊田 貴恒 准教授**  
セメントと先端材料との複合化により長寿命なセメント系材料の開発を目指しています。



**建築学部**  
建築学科  
あさき なるみこ  
**佐々木 留美子 講師**  
建築システムの研究・教育を通じ、地域社会への貢献を目指します。



**ライフデザイン学部**  
経営コミュニケーション学科  
かわしまかずひろ  
**川島 和浩 教授**  
会計学の知識に基づいて、適切な判断と意思決定のできる学生を育てています。



**総合教育センター**  
たかのあつし  
**高野 淳司 教授**  
授業や研究を通じ、健康で活力あふれる学生生活に貢献できるよう、努力して参ります。



**総合教育センター**  
おおき ようこ  
**大木 葉子 准教授**  
正しい日本語のスキルと、社会的文化的視点でメディアをとらえる視点の習得を目指します。



**総合教育センター**  
かわち さとこ  
**河内 聡子 講師**  
豊かな教養的知識を獲得し、それに基づき表現する言語運用能力を養うことを目指します。



**大学事務局**  
入試広報課  
よこたひろあき  
**横田 宏明 課長**  
人と人のつながりを大切に、これまでの経験を活かし、少しでも貢献できればと思っています。



**大学事務局**  
キャリアサポート課  
かわむら たかひろ  
**川村 孝広 課長**  
一人でも多くの学生が、本人の希望する企業等へ就職できるよう支援を行っています。



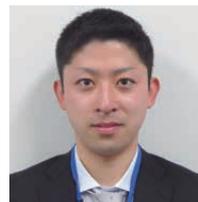
**法人本部事務局**  
総務企画課  
わたなべかなう  
**渡邊 叶 事務職員**  
教職員、学生ともに恙無く毎日を過ごしていただけるよう、業務に励んでまいります。



**大学事務局**  
教務学生課  
しげのともや  
**茂野 智哉 事務職員**  
学生の不安を取り除き、充実した学生生活を送れるよう、窓口にて笑顔でお待ちしています！



**大学事務局**  
教務学生課  
くまの しゅうじ 課外活動指導系  
**草野 修治 技術職員**  
学生が、活気のある大学生活を送るための一助となるよう、努力してまいります。



**大学事務局**  
長町校舎事務室  
たかはしりょうま  
**高橋 良雅 事務職員**  
学生や教職員の皆さんの力になれるよう積極的に業務に取り組んでまいります。



**大学事務局**  
学修支援センター  
あおやまじゅん  
**青山 純 学修支援教授**  
学生の皆さんが大学で困らないよう、主に数学の学修を支援してまいります。

## column

### “新しい”コミュニケーション

新型コロナウイルスの影響を受け、これまで当然だったことが叶わなくなるという経験をみなさんされているのではないのでしょうか。学生と話す中でも、そういった意見がよく聞かれます。その1つが対面でのコミュニケーションです。対面でのカウンセリングでは、言語以外から得られる情報が大切な役割を持つことが多くあります。表情や姿勢、目線、声のトーン・ニュアンスなど「非言語」の情報を感じ取りながらコミュニケーションを取っています。電話相談では、それらの情報がない中で相談を受ける難しさを感じていました。

E-mail や LINE などを使用していると、自分の意図とは違い

ふくろち ちえ  
**袋地 知恵** ウェルネスセンター カウンセラー



相手に冷たく受け取られたり、冗談のつもりが通じていなかったりと、些細なコミュニケーション上の誤解が起こることを誰しも経験したことがあると思います。

「新しい生活様式」を実施するにあたり、私たちはそういった誤解が生じる可能性を想定してコミュニケーションを取る必要が出てくるかもしれません。発信する側はマスクで表情が見えない分、言葉で丁寧な説明をする、受け取る側は、想像力を豊かに相手は何を伝えたいのか考える等、様々な工夫で円滑なコミュニケーションを目指していきたいものです。

【八木山キャンパス】保健室 022-305-3133 カウンセリングルーム 022-305-3130

【長町キャンパス】保健室 022-304-5506 カウンセリングルーム 022-304-5587



創造から統合へー仙台からの発進  
東北工業大学